

基本的な方向と新たな視点

- ・コロナの先の伊賀づくり

・多様な人材の活躍を推進する

・新しい時代の流れを力にする
- ：「こども」「暮らし」「にぎわい」

：伊賀流自治の推進、自治基本条例の見直し

：Society5.0、SDGs、新たな生活様式への変革



【基本目標】		【主な基本事業】	【進捗管理】						
1	誰もが希望を持って働くことができる <方針> ・地域の魅力のブランド化、イノベーションの創出 ・地域資源を活かした地域産業の強化 ・就業・起業支援と人材の確保・育成	・観光誘客と情報発信 ・農畜産物の生産振興 ・商工業の活性化 ・企業立地 ・就労支援、職業相談 ・創業支援	成果指標	市内総生産額					
			成果指標の説明	『三重県勢要覧』における市町統計「経済基盤」の「62）市町内総生産額（総額）」					
				現状値	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	目標値（単年）
			実績（百万円）	506,073	514,706	526,997	522,640		547,000
			成果指標	従業員数（工業統計・経済センサス）					
			成果指標の説明	（現状値・2021）経済産業省『工業統計調査』（2022）総務省『経済センサス』活動調査 それぞれの製造業の従業員数					
2	安心して子どもを産み、育てることができる <方針> ・結婚・妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援 ・ワーク・ライフ・バランスを実現	・子育て相談 ・子育て支援 ・少子化対策 ・男女共同参画	成果指標	出生数					
			成果指標の説明	三重県『月別人口調査』における前年10月から当年9月までの出生数					
				現状値	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	目標値（単年）
			実績（人）	538	497	503	410		610
			成果指標	若年（20～39歳）女性人口					
			成果指標の説明	国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成30（2018）年推計）」における令和6（2024）年の若年女性人口から、伊賀市の将来展望における同人口への引き上げ					
3	心豊かに暮らし続けることができる <方針> ・市民主体によるまちづくり ・地域防災の確保 ・魅力的な地方都市生活圏を形成 ・医療・福祉サービス等の機能を確保 ・地域間連携による魅力的な地域圏の形成 ・文化・スポーツ振興によるまちづくり	・住民自治 ・コンパクトシティ・プラス・ネットワーク ・包括的な相談支援 ・定住自立圏 ・多文化交流 ・文化・芸術振興 ・スポーツ振興	成果指標	住み続けたいと思う市民の割合					
			成果指標の説明	まちづくりアンケートの中で、「住み続けたい」「できれば住み続けたい」と回答した市民の割合					
				現状値	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	目標値（単年）
			実績（％）	76.1	78.7	77.4	77.5		80.0
			成果指標	地価公示価格の平均					
			成果指標の説明	地価公示価格における市内基準地の平均					
4	魅力を高め、にぎわいと交流を生み出す <方針> ・官民連携による賑わいの拠点づくり ・交流・関係人口の創出・拡大 ・移住の促進 ・産学官民連携による地域人材の育成	・市街地整備 ・中心市街地の商業の活性化 ・魅力発信 ・移住・交流 ・地域人材育成	成果指標	3大都市圏からの転入者数					
			成果指標の説明	住民基本台帳における1月1日から12月31日までの首都圏（1都7県）、中京圏（3県）、関西圏（2府4県）からの転入者数					
				現状値	2021（R3）	2022（R4）	2023（R5）	2024（R6）	目標値（単年）
			実績（人）	2,231	2,137	2,216	2,118		2,450
			成果指標	全国における伊賀市のブランド順位					
			成果指標の説明	ブランド総合研究所『地域ブランド調査』における伊賀市の全項目の平均順位					
			実績（位）	230	231	240	265		200